

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330231046	こども生活学Ⅱ Children's Life Studies Ⅱ	長拓実			2	必修	3前期
科目の概要							
この科目は、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭の資格を生かしてこどもたちの学力および社会性・社会力の基礎・基本を育てることによって、人々の日常生活を子育ての面から支援することができる人材育成のために、特に生活学に基盤を置いた科目である(DP3)。教育現場に通う子どもが育つ家庭は様々であり、子どもが育つ背景を理解することが求められる。そこで、子どもの家庭環境について、衣食住の視点および諸外国における取り組みなど踏まえて検討する。							
学修内容				到達目標			
① 子どもが育つ、家族・家庭に関連した用語を知る。 ② 生活の基盤である衣食住と子どもの成長について理解する。 ③ 諸外国の取り組みを知り、日本の子どもが育つ環境を知る。				① 子どもが育つ、家族・家庭に関連した用語を説明することができる。 ② 生活の基盤である衣食住と子どもの成長に関することを説明することができる。 ③ 諸外国の取り組みを知り、日本の子どもが育つ環境について自身の考えを述べるができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	講義に積極的に取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	課題を仕上げるための手順や方法を考えて確実に目標に向かって進めることができる。					
考え抜く力	課題発見力	事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。					
	計画力						
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる。					
チームで働く力	発信力	整理した内容を的確なことばや文章で表現できる。					
	傾聴力	グループワークで、他者の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	課題やレポートの期限を守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：『Survive!! 高等学校 家庭基礎』教育図書、2021年 授業内で資料を配布・提示する。 参考文献：西野理子・米村千代（編著）『よくわかる家族社会学』ミネルヴァ書房、2019年							
他科目との関連、資格との関連							
「こども生活学Ⅱ」は、学科共通領域に配置されており、家政学の視点で子どもの生活を考えていくための展開的科目である。この「こども生活学Ⅱ」は、導入として履修した「こども生活学概論」、その基盤をもとに履修した「こども生活学Ⅰ」の発展的展開的科目である。また、資格関連科目には該当しない。							
学修上の助言				受講生とのルール			
配布資料をよく読み、学修に役立ててください。				<ul style="list-style-type: none"> 遅刻・早退およびやむを得ない事由による欠席等の取り扱いについては、本学の学則等に則って判断する。 課題やレポートの提出期限は必ず守ること。 			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
			②			
			③			
	平常評価	小テスト	40	①	✓	
				②	✓	
				③	✓	
		レポート	20	①	✓	
				②	✓	
③				✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		30	①	✓		
			②	✓		
			③	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）講義に積極的に取り組むことができる。 （実行力）課題を仕上げるための手順や方法を考えて確実に目標に向かって進めることができる。 （課題発見力）事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。 （想像力）物事を考える時に、固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。 （発信力）整理した内容を的確なことばや文章で表現できる。 （傾聴力）グループワークで、他者の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 （規律性）課題やレポートの期限を守ることができる。	
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S：子どもが育つ、家族・家庭に関連した用語について正確に説明をすることができる。また、子どもの生活に必要な衣食住に関する内容をきちんと理解している。そして、国際比較より子どもの教育における多様性を知り、客観的なデータを十分に用いて自分なりの考えを表現することができる。</p> <p>A：子どもが育つ、家族・家庭に関連した用語について正確に説明をすることができる。また、子どもの生活に必要な衣食住に関する内容をきちんと理解している。そして、国際比較より子どもの教育における多様性を知り、客観的なデータがある程度用いて自分なりの考えを表現することができる。</p>	<p>B：子どもが育つ、家族・家庭に関連した用語についてある程度説明をすることができる。また、子どもの生活に必要な衣食住に関する内容をある程度理解している。そして、国際比較より子どもの教育における多様性を知り、客観的なデータを用いて自分なりの考えを表現することができる。</p> <p>C：子どもが育つ、家族・家庭に関連した用語について説明をすることができる。また、子どもの生活に必要な衣食住に関する内容を理解している。そして、国際比較より子どもの教育における多様性を知り、客観的なデータを用いて自分なりの考えを表現することができる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 子どもが育つ家庭・家族における学校教育での指導内容	講義	学校教育において家庭・家族はどのように指導されているのかを理解する。	予習：シラバスを読む 復習：家庭科以外の教科ではどのように家族を指導しているのか調べる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	様々な家族形態①	講義 グループワーク	家族形態の多様性について理解することができる。	予習：配信されて資料を読む 復習：課題に取り組む	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	様々な家族形態②	講義 グループワーク	家族形態の多様性について理解することができる。	予習：配信されて資料を読む 復習：課題に取り組む	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	子どもを取り巻く問題： 児童虐待など	講義 グループワーク	子どもを取り巻く問題について理解することができる。	予習：児童虐待などの社会問題のニュースを一つ調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	子どもの安全： 防災教育	講義 グループワーク	子どもを取り巻く問題について理解することができる。	予習：自分が住んでいる市町村の防災の取り組み（とくに子どもへの配慮）について調べる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	諸外国における家族①： スウェーデンにおける家族観を例に	講義 グループワーク	諸外国との比較より、自身の持つ家族観を考察することができる	予習：配信する資料を読む 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	外国における家族②： 自身が興味を持った国	講義 個別学修	自身が興味を持った国の家族観を考察することができる	予習：自分が好きな国を一つ挙げ、家族に関する法律を調べてくる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	ジェンダー①： 保育・小学校現場に存在するジェンダー問題の検討	講義 グループワーク	保育・小学校現場に存在するジェンダー問題を理解している。	予習：配信する資料を読む 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	ジェンダー②： 啓発ポスター作成	個別学修 グループワーク	保育・小学校現場に存在するジェンダー問題を周囲に周知するためのポスターを作成することができる。	予習：配信する資料を読む 復習：ポスターを仕上げる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	ジェンダー③： 発表	グループワーク	発表を聞き学んだことを踏まえ、自身の学びをまとめることができる。	予習：発表原稿を作成する 復習：ポスターを修正する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	精神的自立の重要性： 諸外国の青年における自立度との比較	講義 グループワーク	自立に向けては精神的自立が重要である根拠を説明することができる	予習：自立度をはかるための質問紙に回答する 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	北欧の教育システム： 幼稚園や小学校を中心に	講義 グループワーク	北欧の教育システムを知り、日本の教育システムとの違いを理解することができる	予習：配信する資料を読む 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	北欧における特別支援教育	講義 グループワーク	北欧における特別支援教育について理解している。	予習：発達障害の特徴について調べてくる 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	スウェーデンにおける多職種協働システムを活用した子育て支援	講義 グループワーク	スウェーデンでは、多職種の専門家と協働しながら教育実践が行われていることを理解することができる	予習：配信する資料を読む 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	オンデマンド：まとめ	動画視聴 個別学修	これまで学修した内容を踏まえ、子どもが育つ家庭環境に関して自身の考えをまとめることができる	予習：これまでの学修内容を振り返る 復習：授業で学んだ内容を課題にまとめる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力